

## 千葉陸協だより



発行：千葉陸上競技協会総務委員会広報部 2023年12月1日発行

千葉県PRマスコットキャラクター「バくん」  
千葉県許諾第A 287-18号

## 令和5年度前半を振り返って

副会長 高津 乙郎

新型コロナウイルス感染がようやく落ち着き、5月8日には、感染症法上の5類になり、様々な規制が緩和・解除され、私たちの日常生活が3年ぶりに元に戻ってまいりました。陸上競技関係者の皆様には、大変な時期を過ぎ、お元気でお過ごしのことと推察いたします。

さて、千葉陸上競技協会は宇野裕会長、木内俊秀専務理事の体制で4期を迎えました。役員、理事はじめ関係者の皆様には、日頃より、本協会の活動に対しまして絶大なるご理解、ご協力いただいておりますこと感謝申し上げます。



コロナ感染対策からは解放されましたが、異常気象の影響が今年も多くありました。9月には、台風13号により茂原市を中心に大雨、洪水等で激甚災害に指定されるほどの被害になりました。被災された方々にはお見舞い申し上げます。また、今年の夏は、1989年統計開始以降、最も暑い夏になりました。これまでの3年間はコロナ感染対策で苦労してきましたが、今夏は熱中症対策に心を砕いての大会運営となりました。

令和5年度は4月の春季記録会から3年ぶりに観客をスタンドに入れての大会となりました。その後、千葉県選手権、小中体連及び高体連の大会、小学生大会、国体最終選考会、クラブ対抗等、役員・審判の皆さんのご支援、ご協力のもと、競技会の主役であります選手の皆さんの活躍で順調に競技会が進んでまいりました。感謝申し上げます。

県大会や関東大会を経て、今年度も全国大会で活躍する選手を多く輩出しました。第50回全日本中学校陸上競技選手権では、男子100mで片山瑛太君（鎌ヶ谷二中）、第76回全国高等学校陸上競技対校選手権では、男子110mHで山中恭介君（市立船橋高）、女子400mで宮地利璃香さん（市立船橋高）、男子4×100mRで市立船橋高校が見事優勝、そして女子のトラック優勝を果たしました。また、リレーフェスティバル2023ではU16の4×100mRで県選抜チームが男女でアベック優勝を果たしました。

また、10月に行われた鹿児島国体では、少年男子A棒高跳で村社亮太君（日体大柏高）、少年男子B100mで片山瑛太君（鎌ヶ谷二中）〈10"54の日本中学新記録〉、少年女子B100mYHで坂田涼音さん（渋谷幕張高）が優勝を果たし、天皇杯7位、皇后杯9位の総合成績でした。

本年度も、これからシーズン後半に入り、競技もトラックからロードに移り、マラソン、駅伝の競技が中心になります。毎年それぞれの駅伝大会では千葉県は好成績を収めております。今年度も全国中学校駅伝、全国高等学校駅伝、そして都道府県対抗駅伝等での活躍を期待しております。

おわりに、関係の皆様には今後とも引き続き、本協会へのご理解、温かいご支援をよろしくお願いいたします。

## 陸上部紹介

## 「千葉市立泉谷中学校」

本校は千葉市緑区にある生徒数約500人の中学校です。陸上競技部は男女合わせて59人の部員が在籍し、平日は週4日、土日はどちらか1日、部員全員で活動しています。

私たちは「勇往邁進」をスローガンに掲げ、目標達成に向かって同じ志をもって活動しています。年度初めに、チーム全体の目標と個々の目標を設定し、互いに切磋琢磨しながら競技力向上に努めています。

我々の強みは、どの種目にも挑戦できる環境を提供していることです。中学生期は専門的なスキルを磨く段階ではなく、多様な可能性を探る段階と考えています。そのため、部員の興味や特性に応じて、さまざまな種目に挑戦する機会を与えています。最初は走幅跳を練習していた部員が長距離で成功し、短距離選手が棒高跳びや円盤投げで全国大会に出場するなど、種目の転向が成功した例も少なくありません。もちろん、種目数が増えれば顧問が指導する機会が限られることも事実ですが、自ら学ぼうとする部員の前向きな姿勢がその難点をカバーし、全ての選手が成長を遂げています。

今年度も部員たちの努力に支えられ、個人では関東や全国大会に複数の選手が出場し、団体でも市総体は男女総合優勝、県総体は男子総合優勝を果たしました。先日行われた市総体駅伝においても、アベック優勝を達成しました。

今後も、泉谷中生らしい姿勢でさらなる成長を目指し、努力し続けます。これからも応援のほどよろしくお願いします。



## 「千葉黎明高等学校」

本校は、1923年に八街農林学園として創立し、今年ちょうど100周年を迎えることができました。陸上競技部は創部41年、当初は男子部員2人で県大会出場を目標に活動していました。現在は男子30名、女子15名の計45名で、それぞれが各自の目標に向かって日々意欲的にトレーニングに取り組





んでおり、近年ではインターハイ出場だけではなく、世界ユース出場、アジアユース優勝などの成果を残せるようになりました。

本校にはグラウンドにトラックがなく、決して恵まれた練習環境とは言えませんが、どのような環境下においても、向上心と雰囲気作りがチーム力を高めていくということを念頭に、さらなる競技力向上を目指し、今後も精進してまいります。

そしてこれからも、「日々の規則正しい生活の中に競技生活がある」ということを自覚し、仲間と切磋琢磨しながら、楽しく陸上競技に取り組んでもらえることを切に願っております。



## 団体紹介

## 習志野市陸上競技協会

GOAL !!

習志野市陸上競技協会は、1960年習志野八千代陸上競技協会の設立に始まり、その後分離独立して1966年「習志野市陸上競技協会」と改称し現在に至ります。以来、市民駅伝大会をはじめ七草マラソン大会、市民陸上競技大会、中学校陸上競技大会（公認大会）を開催し、近隣市町村からの多くの参加者により歴史ある大会になりました。

一方、本市からオリンピック、世界選手権に出場した選手や全国大会で優勝した選手を輩出した経緯から、ジュニアの育成と強化を活動の一つに加え、小学生を対象にしたジュニア陸上教室の開催と習志野ジュニア陸上クラブとして県大会への出場、小中体連陸上競技専門部主催大会への協力や記録会の開催に取り組んできました。そうした活動が実を結び、全国大会に出場するなど中学校や高校で活躍する選手や、大学生や社会人となっても競技を続け活躍する選手も現れています。

習志野市には陸上競技場がありません。これまで陸上競技大会や陸上教室を開催することができたのは順天堂大学や日本大学生産工学部、船橋市陸上競技協会等の協力があったのことに大変感謝しております。現在では市民ランナーが増え、チームで大会に参加して楽しむ市民もあり、本協会としてうれしく感じています。今後も陸上競技の楽しさを伝え、陸上競技に親しむ小中学生や市民が参加し活躍できる場を提供できるよう努めていきたいと考えています。





## 国際大会入賞者・国内大会優勝者・駅伝結果



### 第50回全日本中学校陸上競技選手権 (R5.8.22～25 愛媛)

男子100m 片山 瑛太 鎌ヶ谷二中 ① 10"75

### 第107回日本陸上競技選手権大会 (R5.6.1～4 大阪)

男子5000m 塩尻 和也 富士通 ① 13'19"85

### 第39回U20日本陸上競技選手権大会 (R5.6.1～4 大阪)

男子110mH 山中 恭介 市立船橋高 ① 13"54

女子200m 杉本 心結 市立船橋高 ① 23"96

女子走幅跳 白土 莉紅 日本大学 ① 5 m97

### 第71回全日本実業団対抗陸上競技選手権大会

(R5.9.22～24 岐阜)

男子4×400mR RUDOLF ① 3'10"16

(山木 伝説、中川 慈貴、近藤 剛史、大谷 尚文)

### みんなでつなごうリレーフェスティバル2023

(R5.10.7・8 東京)

U16女子4×100mR ① 46"70 大会新

U16男子4×100mR ① 41"38 大会新

### 第76回全国高等学校陸上競技対校選手権

(R5.8.2～6 北海道)

男子110mH 山中 恭介 市立船橋高 ① 14"01

男子4×100mR 市立船橋高 ① 40"11

(八幡 琉空、田原 慶人、伊藤 晴、馬原浩志郎)

女子400m 宮地利璃香 市立船橋高 ① 54"24

男子総合 市立船橋高 ③ 23点

男子トラック 市立船橋高 ② 21点

女子総合 市立船橋高 ② 36点

女子トラック 市立船橋高 ① 34点

男子都道府県対抗得点 ② 61点

女子都道府県対抗得点 ② 57点

### 特別国民体育大会 (R5.10.13～17 鹿児島)

少年男子B100m 片山 瑛太 鎌ヶ谷二中

① 10"54 日本中学新

少年女子B100mYH 坂田 涼音

渋谷教育学園幕張高 ① 13"54

少年男子A棒高跳 村社 亮太 日体大柏高

① 5 m10

天皇杯 7位 87点

皇后杯 9位 34点

### 第17回U18陸上競技大会 (R5.10.20～22 愛媛)

男子ハンマー投 鈴木 駿星 長生高 ① 62m67



発行 一般財団法人 千葉陸上競技協会

〒263-0011 千葉市稲毛区天台町323

千葉県総合スポーツセンターちばアクアラインマラソン実行委員会事務局 分室内

TEL 043-252-7311 / FAX 043-252-7314

<http://www.jaaf-chiba.jp/>